

まちづくり座談会開催中
皆さんのご意見ありがとうございす

町民の皆さんから地域の課題や町政全般についてご意見をいただく「まちづくり座談会」が、7月10日の鮎貝地区を皮切りに開催されています。

今年はずでに蚕桑地区を除く5地区が終了し、延べ226人の方々に参加いただいております。町からは今後の荒砥橋架替工事について説明させていただき、町民の皆さんからは災害発生時の対応や鳥獣被害対

応、高齢者に対する買い物支援、教育現場の状況などについてさまざまなお意見をいただきました。詳しくは全ての地区で開催後、「広報しらたか9月12日号」でお知らせします。

なお、蚕桑地区のまちづくり座談会は8月29日(火)に開催されます。蚕桑地区外にお住まいの方も参加いただけますので、男女年齢問わず参加いただき、ご意見をお聞かせください。



開催月日	地区	参加者数
7月10日	鮎貝地区	43人
7月19日	鷹山地区	52人
7月26日	十王地区	43人
7月28日	東根地区	45人
8月3日	荒砥地区	43人
8月29日(予定)	蚕桑地区	—

第49回全国消防救助技術大会
はしご登はんに鈴木真消防士が出場決定

第29回消防救助技術山形県指導会が6月29日、山形市東消防署訓練場で開催されました。

今大会には、西置賜行政組合消防署白鷹分署所属の鈴木真消防士が出場し、はしご登はんで第1位。8月23日に宮城県で開催される第49回全国消防救助技術大

会に山形県代表として出場することになりました。

この大会は、救助活動に必要な体力・技術力などの向上を目的とし、毎年開催されています。

鈴木消防士は、全国大会での上位入賞を目標に、今後も日々の訓練を重ねていきます。



県指導会での表彰状を誇らしげに掲げる鈴木消防士

勇気ある果敢な行動を称え
火災拡大防止に努めた6人に感謝状を贈呈

町内で発生した火災の拡大防止に努めたとして、7月26日、橋本和幸さん、高橋敏雄さん、海谷博さん、戸借房子さん、戸借清策さん、佐藤良司さんの6人に西置賜行政組合消防本部から感謝状が贈られました。

橋本さん、高橋さん、海谷さんは、5月4日に荒砥甲地内で発生した火災に

おいて、戸借さん夫妻と佐藤さんは、5月9日に中山地内で発生した火災において、冷静な判断で初期消火を行うなどして延焼拡大防止に寄与。その結果、火災の被害は最小限に食い止められました。

皆さんには心から感謝申し上げます。

松本弘消防長から一人ひとりに感謝状が贈られた

